

PAT-NO: JP357201657A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 57201657 A
TITLE: POSITIONING MECHANISM FOR ITEM TO BE PRINTED
PUBN-DATE: December 10, 1982

INVENTOR-INFORMATION:
NAME
MARUYAMA, TAKAYUKI

ASSIGNEE-INFORMATION:
NAME COUNTRY
SEIKO EPSON CORP N/A

APPL-NO: JP56086531

APPL-DATE: June 5, 1981

INT-CL (IPC): B41F015/26

US-CL-CURRENT: 101/126

ABSTRACT:

PURPOSE: To improve the stability and positoning accuracy of an item to be printed by a screen press by providing revolving elemnts to the positioning claws, which position the item to be printed, of the screen press.

CONSTITUTION: A positioning claw 4 is substantially in the form of character L and its one end 8 is raised by a motive power mechanism and a bearing 7 is caused to advance and an item to be printed 2 is pushed and held between such claws. The item to be printed 2 is placed on the upper surface of a supporting base 6. One end 8 of each positioning claw 4 rises around a shaft 5 and it causes the item to be printed 2 to move to a specified position 3 through the

bearing 7. At this time, changes in frictional sliding force to be caused by the variation of a relative contact point between the item to be printed 2 and the bearing 7 is absorbed by the rotation of the bearing 7 and the movement and clamp positioning of the item 2 can be smoothly carried out. Consequently, the jamming and sticking of the item 2 can be eliminated even if the smoothness of the item to be printed 2 is poor by a certain degree and it is possible to obtain a high positioning accuracy and improve the stability of positioning.

COPYRIGHT: (C)1982,JPO&Japio

⑬ 日本国特許庁 (JP)

⑭ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報 (A)

昭57-201657

⑮ Int. Cl.³
B 41 F 15/26

識別記号

庁内整理番号
7318-2C

⑯ 公開 昭和57年(1982)12月10日

発明の数 1
審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑰ スクリーン印刷機の被印刷物位置決め機構

⑱ 特 願 昭56-86531

⑲ 出 願 昭56(1981)6月5日

⑳ 発 明 者 丸山隆幸

諏訪市大和3丁目3番5号株式

会社諏訪精工舎内

㉑ 出 願 人 株式会社諏訪精工舎

東京都中央区銀座4丁目3番4
号

㉒ 代 理 人 弁理士 最上務

明 細 書

発明の名称

スクリーン印刷機の被印刷物位置決め機構

特許請求の範囲

複数の被印刷物位置決め爪を有するスクリーン印刷機において、前記位置決め爪に回転体を設けたことを特徴とするスクリーン印刷機の被印刷物位置決め機構。

発明の詳細な説明

本発明は、複数の被印刷物位置決め爪を有するスクリーン印刷機において、前記位置決め爪に回転体を設けたスクリーン印刷機の被印刷物位置決め機構に関する。

従来、スクリーン印刷機における被印刷物の位置決めは、図1図に示す如く複数の位置決め爪1の円柱状接当部を直接被印刷物2に当接させ、所定位置まで押動して位置決めを行っていた。このため、被印刷物2が位置決め爪1に当接されて

から、所定位置決め位置3の姿勢に変位して挟持される間、円柱状接当部と被印刷物2の側端面が摺擦動する。従って被印刷物2の側端面の平滑度が出ていない場合、円滑な摺動がなされず、位置決め爪1につかえたり、くいつき状態になったりして各位置決め爪3に均等な押圧力で挟持されず位置決め精度が出なかったり、位置決めの安定性が低かった。

本発明は、かかる欠点を除去するためになされたものである。

本発明の一実施例を図2図について説明すると2及び3は図1図で説明したのと同様な被印刷物及び所定位置決め位置。4は軸5によって受け台6に揺動可能に軸支された複数の位置決め爪。7は位置決め爪4に回転可能に軸着されたベアリング。位置決め爪4は略L字状をなし一端部8を図示されない動力機構により上昇され、ベアリング7を前進させ被印刷物2を押動挟持する。被印刷物2は受け台6の上面に載置される。

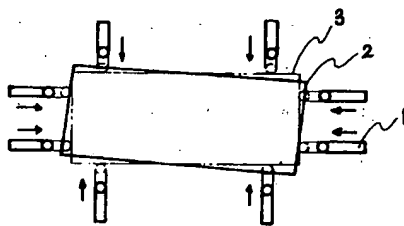
以上の構成において、各位置決め爪4が軸5を

中心に一端 8 が上昇しベアリング 7 を介して被印刷物 2 を所定位置決め位置 3 まで移動させる。この時の被印刷物 2 とベアリング 7 との相互接触位置の変化から生ずる摩擦力の変化もベアリング 7 の回転によって吸収し、移動挟持がスムーズに行なわれる。従って被印刷物 2 の側端面の平滑度がある程度悪くてもベアリングによって、つかえやぐいつきもなくなり、高い位置決め精度が得られるようになりまた安定性も向上することが出来る。

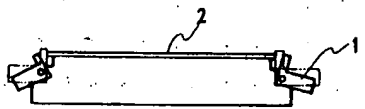
以上の如く本発明によれば被印刷物位置決め爪に回転体を用いることにより、被印刷物の側端面の平滑度がある程度悪い場合であっても摩擦力の変化を回転体により吸収されることにより被印刷物の移動がスムーズに行なえ、かつ各位置決め爪に均等な押圧力で挟持されることにより、スクリーン印刷機の被印刷物の位置決め精度の向上と、安定性の向上を計ることが出来る。

図面の簡単な説明

第 1 図は従来の位置決め方式を説明する図で、



(a)



(b)

才 1 図

(a)は平面図、(b)は側面図。

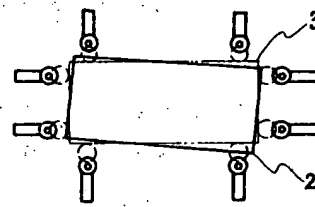
第 2 図は、本発明の一実施例を示す図で(a)は平面図、(b)は側面図である。

- 1・4・・・位置決め爪 2・・・被印刷物
3・・・所定位置決め位置 5・・・軸
6・・・受け台 7・・・ベアリング。

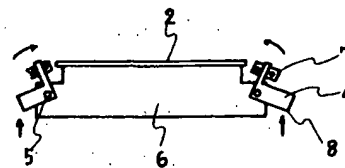
以 上

出願人 株式会社藤紡精工舎

代理人 最 上 務



(a)



(b)

才 2 図